

市長と語る会(H28. 6. 14 西府文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	府中市の大きな魅力として、市内を拠点とするラグビーチームがあることだと思う。しかし、市民の多くはそのことをよく知らない。公共の場所で市内のトップチーム、トップアスリートを紹介するような取組みが必要と考える。	ラグビーの強豪2チームが市内を拠点としていること、イングランドの代表選手31人中11人が両チームに所属しているのは誇れることと思う。バスケットボールのリーグでも、トップクラスのチームが北山町で練習をしている。市でも、積極的に宣伝しなければと思っている。市の施設では、夏場の軽装にポロシャツを認めているが、そのロゴにスポーツを使うなど、PRに努めている。
2	子ども達の運動能力、特に投げるが低下している。公園の利用で、危険だからという理由で規制が多いのでは。自然の中で遊ぶと、基礎体力の向上が図れる。子どもたちがもっと運動できるように公園を活用してもらえたらと思う。	運動能力の低下のなかで、運動によく接する子と運動をあまりしない子の2極化が進んでいる。親がスポーツに積極的に関わる場合とそうでない場合の差に子が影響を受けることもある。保護者としては、公園でボールを使って自由に遊ばせたい気持ちもあるが、周囲にお住まいの方にとっては憩いの場でもあって難しいところと思う。しかし、ボールを思い切り使うことが可能な環境というのも子供にとっては必要なのではと思う。
3	公園では規制はないのでしょうか。利用にはルールがあるかと思うが。	公園を利用するにあたってのルールはある。一部、サッカーボールの壁あてがあったり、ボール遊びをしても近隣に迷惑がかからないような十分な広さのある公園以外は、ボール遊び禁止というように看板を設置している。
4	公園利用のルールを多少緩和してもらえると遊ぶ子ども達も多くなるかと思うが、ボール遊びができる場所でも遠慮して遊ばないということも見受けられる。大学生や大人が夜間にサッカーというのは困るが、小学生や幼児がボール遊びをすることを一概に禁止というのはどうなのかと思う。	父親が子供にキャッチボールの手ほどきをしたり、子供が一生懸命ボールを返したりするような光景は推奨したくなる気持ちもある。公園が一番身近に運動ができる場所であることも事実で、ラジオ体操、太極拳などで体を動かしたり、交流することを日課とされている方もいる。公園は人の集まる場として重要と思う。
5	公園の利用者が少ないと思う。一方では、府中の森公園や郷土の森公園はもう満杯で、危なくて遊べないくらいだ。また、学校での土日開放はできないか。お金がかからないで子ども達同士が遊べる場所がほしい。子供の体力づくりでは、ふるさと納税の中でトップアスリートと子どもの交流を行なうと、運動するきっかけづくりになると考える。	学校の校庭開放は、少年野球・少年サッカーが盛んで、学校関係のチームの試合や練習もあり、様々な調整があって、現在は行っていない状況。ふるさと納税の返礼品というのは、どうしても品物を考えがちだが、トップアスリートとの触れ合いは良いアイデアと思う。総合体育館でのボールふれあいフェスタでは、子供連れの家族が多く来場し、楽しく過ごしていた。

市長と語る会(H28. 6. 14 西府文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
6	府中市もかなり高齢化してきている。筋力を鍛えるマシンが使える場所が近所があればと思う。総合体育館、生涯学習センター、分倍河原の介護予防推進センター、保健センターの市内に4か所しかない。健康維持のためやりたいと思うが、近所がないからいかれないという話をよく聞く。地域体育館にマシンを置けないだろうか。	筋力をつけるということは、転倒防止にもなるし、運動の幅も広がる。マシンを使えば比較的効果的につけられるが、器具の老朽化もあり、地域体育館では設置場所の問題もある。最近ストレッチなどの新しいプログラムも指導の中に入れていて筋力の鍛え方も教えている。
7	近年、グラウンドゴルフも盛んに行なわれている。グラウンドゴルフの専用施設がほしい。	近年、グラウンドゴルフが盛んに行なわれているというのは承知している。大会にいくと、500人以上の方が集まっているということもある。スポーツの種類も変化しているので、よく検討していかなければとも思う。
8	子どもの運動の関係では、武蔵台・浅間山公園の斜面を利用した子どもの遊ばせ方がないだろうか。また、指導員の確保の問題もあると思うが、地域体育館のプログラムに親子で行なうトランポリンの時間を増やしてもらえたら、トランポリンは子どもに人気なので、行列ができています。	運動能力を開花させるために、トランポリンはよいと聞く。体操選手も小さい頃から使っていると聞く。設備等も検討していく。
9	サッカー選手を目指すなど夢を持つ子ども達のため、市でできることがあったらしてほしい。市で将来有望な選手を見つけるなど、スポーツで夢見る子ども達への支援があったらいいと思う。高校生が本格的にスポーツを始めると、費用がかかるので母親が一生懸命働かないと、子どもが行きたいところにもいけない。帰宅が遅いので子どももバイトができない。	高校生以上でスポーツを一生懸命頑張っているとウェアやスパイク、試合の遠征にいく場合は交通費など、お金がかかるのは承知している。市で経済的に支援するというのは難しい面もあるが、東京都全体でアスリートを育てるためのプログラムというのもある。
10	市内には、庭球場がたくさんある。他市と比べて非常に恵まれた環境であり、高い稼働率で利用されている。しかし、学校ではグラウンドの庭球場の設備がよくない。放課後に校庭にラインを引き、ネットを張って利用し、ボールも古いものを使っている。指導のできる教師がいなくなれば閉鎖されてしまったりと、子ども達が利用できる環境を向上できたらと思う。	地域にあるテニスコートは他市より整っている。学校では、指導の技術や知識、経験があり熱心に携われる時間がある顧問の教師がいる場合はよいが、その教師が別の学校にいつてしまうと、続かなくなってしまうと学校の課外の体育活動には非常に課題が多い。

市長と語る会(H28. 6. 14 西府文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
11	<p>総合体育館の中に多摩地区唯一の射撃場があるが、ライフル射撃協会の会員の立会いがないと利用できない。中学生は自由にできるとか、小学校高学年であれば保護者付添いで利用できるようにルールを緩和してもらいたい。</p>	<p>(生涯学習スポーツ課からの回答)現在エアライフル、ビームライフルの2種類の利用を行っており、エアライフルについては法律上有資格者である管理者の立会いが必要であるが、ビームライフルについては法律上の規制がなく、運用上年齢制限を設けている。これは、過去の経緯として、ビームライフルも実銃という扱いとなる考え方もあり、教育的な配慮からなされたこともあるかと思うが、競技選手の育成を考え、ビームライフルについて、競技大会への出場経験がある場合は、中学生以下についても、保護者もしくは指導者の同伴を条件に利用可能とする運用を行っている。</p>
12	<p>ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどで、キャンプ地を誘致したり、見るスポーツを推進して、子ども達が一番感動できる年代にトップアスリートの試合に触れ成長してほしいと思う。</p>	<p>世界的な大会で、外国のチームが市内で試合に向けた練習を行ったり、また、そのチームが試合に勝ったことを市民皆さんで喜んだり、何らかの形で大会に携われれば、いつまでも記憶に残る感動をスポーツは与えてくれるものと思う。</p>
13	<p>前回の東京オリンピックでは、働き盛りの年代だったので仕事を優先させてしまっていて、テレビで見ただけで実際の競技は見なかった。今度は、ゆっくり見たいと思う。</p>	<p>来年の1月に、味の素スタジアムの隣に建設中の武蔵野の森総合スポーツ施設アリーナが完成予定になっている。そこで、バドミントンの競技が行なわれ、味の素スタジアムでは、近代五種競技や7人制のラグビーの試合が行なわれる予定で、日本選手の活躍も期待できる素晴らしい試合が見れると思う。</p>
14	<p>小学生からラグビーを体験させるということでは、タグラグビーがあり、関連するイベントが行なわれているが、出場するのは、小学校の体育の時間に経験した子ども達ばかりで、全小学校から参加していない。市内にトップチームが2つある中で、経験できないのはかわいそうだ。</p>	<p>タグラグビーは、小学校のクラブ活動で行なっているところもあり、イベントの出席もクラブ活動のチームが参加しているようだ。指導に熱心な先生が学校にいるかないかの違いなど、指導者育成の問題もあるが、できるだけ先生にお願いしてみたいと思う。</p>
15	<p>市民が運動すること、スポーツを行なうことのニーズ喚起という点では、国際チャレンジデーの参加、ウォーキング大会の開催などがあると思う。ウォーキング大会へはぜひ、市長も参加いただきたい。</p>	<p>世界各地でスポーツ参加率を競うイベントである国際チャレンジデーについては、今後なにができるか調査研究していきたい。ウォーキング大会は家族で参加される方も多い。過去の開催では天候に恵まれないこともあったが、よりよい開催時期を検討して、私もできる限り参加したい。</p>